

# 大腸癌（進行・再発） 1st, 2nd Line

## mFOLFOX-6療法

( ) クール目

(トレフューザーポンプ)

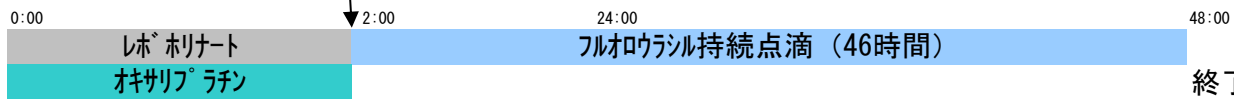
患者ID : @PATIENTID

患者氏名 : @PATIENTNAME

身長 (cm)	体重 (kg)	体表面積 (m <sup>2</sup> )
\$HEIGHT01_Doc	HEIGHT01_D	#VALUE!

投与スケジュール: 1コース14日。 DAY 1に点滴施行。48時間。

フルオロウラシル急速 (15分以内)



使用基準: class A (2回目以降class B)

《使用薬剤》

オキサリプラチン (L-OHP): オキサリプラチン 50mg/V、100mg/V

レボホリナート (L-LV): (レボホリナート) 25mg、100mg/V

フルオロウラシル: フルオロウラシル注 (250mg/5mL、1000mg/20mL)

投与量:

薬剤	標準投与量	計算値 (mg)	投与量 (mg)
オキサリプラチン	85 mg/m <sup>2</sup>	#VALUE!	
レボホリナート	200 mg/m <sup>2</sup>	#VALUE!	
フルオロウラシル(急速)	400 mg/m <sup>2</sup>	#VALUE!	
フルオロウラシル(持続)	2400 mg/m <sup>2</sup>	#VALUE!	

《タイムスケジュール: 治療開始時刻を0:00とします。》

※記載している時刻は例です。当日の投与予定時刻ではありませんのでご注意ください。

1月1日 (金)

メイン 側管

-0:15	0時00分	①	生理食塩液50mL + グラニセトロン 1A + デキサート 13.2mg 15分で点滴静注		
0:00	0時15分	②	5%ブドウ糖液 250mL + オキサリプラチン注 ③と同時に、2時間で点滴静注	mg	0.00 mL
		③	5%ブドウ糖液 250mL + レボホリナート注 ②と同時に、2時間で点滴静注	mg	
+2:00	2時15分	④	生理食塩液 40mL + フルオロウラシル注 全開 (15分以内) で急速静注	mg	0.00 mL
	2時30分	⑤	生理食塩液 50mL フラッシュ (終了後材料 <sup>※</sup> 除去)		
	2時35分	⑥	生理食塩液 140 mL + フルオロウラシル注 トレフューザーポンプにて46時間持続投与	mg	0.00 mL
+48:00	1月3日 (日)				
	0時15分	頃	点滴終了後、ヘパフラッシュを注入し、抜針する		

### REFERENCE

SL Cheeseman, SP Joel, JD Chester, et al

A 'modified de Gramont' regimen of fluorouracil, alone and with oxaliplatin, for advanced colorectal cancer.

British Journal of Cancer 87: 393-399, 2002

第9回化学療法プロトコール審査委員会承認: 2009年8月6日 更新: 2017年6月1日